

微量溶出試験（製品評価試験）のご案内

半導体部品や燃料電池のセパレータ、ふっ素樹脂製品などの判定評価として、超純水や酸・アルカリなどを使用した溶出試験を行っています。

半導体や電子部品・燃料電池の材料から微量イオンが溶出すると、腐食などの製品不具合を起こす可能性があります。クリタ分析センターでは、超純水分析によって培った微量分析技術を生かし、ppt オーダーまで分析することが可能です。お客様のご要望に沿った条件で、分析を行うことが可能です。

【 事業内容 】

ご要望に沿った条件（溶出時間・温度など）で、分析を実施します。

○ 微量溶出試験（超純水を用いた溶出試験）

- 製品から溶出される微量イオン成分の分析（ppm～ppt オーダー）
- 製品から溶出される微量金属成分の分析（ppm～ppt オーダー）
- 製品から溶出される微粒子数の分析

○ 酸・アルカリなどを用いた溶出試験もご相談ください。

【実績例】 対象：半導体関連に使用されるフッ素系樹脂
溶媒：3.6%塩酸
測定項目：金属（定量下限値 0.1μg/L）



溶出液分析の様子
（クリーンルーム内）

【 品質 】

- 清浄度の高い分析室で作業することにより、室内環境からの汚染を防止します。
- クリタグループの誇る高純度の超純水を使用した試験を行うことにより、より精度の高い試験結果を提供します。
- 試料保存容器の運搬（トラルアラック）及び試験におけるブランク試験も並行して実施致します。

【 ご依頼から結果報告までのフロー 】



分析機関

クリタ分析センター株式会社

2003年に設立された分析会社で、全国に13の事業所を有し、約400人が勤務しています。クリタグループの事業に欠かせない水・土壌・大気などの分析業務を担当しています。



野木事業所（実施ラボ）

分析機関

クリタ分析センター株式会社

営業部

〒305-8405

茨城県つくば市高野台 2-8-14

TEL:029-836-7013 FAX:029-836-7450